

いぼん

No.10 2013. 5. 11

入間市障害者相談支援センター いぼん
 入間市障害者就労支援センター
 入間市豊岡1-16-1 市役所内
 TEL 04-2901-7088

テーマ

「入間市の障害者雇用」

障害者就労支援センターいぼん

オフサイトミーティング始まる！

障害者自立支援協議会
 しごと部会

入間市障害者自立支援協議会しごと部会では、昨年度末から2か月おきに計4回、「入間市の障害者雇用」を大きなテーマにしオフサイトミーティングを開催しています。「オフサイトミーティング」とは、「気楽にまじめな話をする」ということで、立場にとらわれず意見交換をするということですが

テーマを「入間市の障害者雇用」と大きく設定し、4回の話し合いの中で「入間市の障害者雇用」というテーマに沿って何か新しい動きが生み出されれば、と願っています。メンバーは市内の企業・関係団体などの方々のご協力により、7名程度で3つのグループで行っています。第1回は、まずは自己紹介で互いのことを知り合い、2回目は「分かり合うために」ということで話し合いました。

3回、4回で具体的な取り組みなどアイデアが出され、新たな障害者雇用への取り組みが生み出されれば初期の目的を達成したことになります。

就労支援 実績数(H25年3月末まで)

	登録者数	就職者(※)	相談件数(24年度)	1日あたりの相談・支援件数
人数	168名	106名	5,711件	平均23.22名

※就職者はすでに就労している方で、就労継続のための支援を希望する方も含みます

りぼんの
 ホームページも
 ぜひご覧ください！

就労支援センターりぼんの支援内容ご紹介

りぼん実習

目的

生活リズムを整える・コミュニケーション力の向上を図る・作業遂行能力などを把握する
 などの為に行うアセスメントの一環です！

どんな事をするの？

シュレッダー・封入作業・切手貼り・ハンコ押し・書類の整理・啓発物の仕分けなどなど…
 ※市役所内の様々な課からご協力いただき簡単な軽作業を立ちながらおこなっています

いつ、どこで、何人くらいの人が参加しているの？

週3～4日間の活動日で午前中のみの実施となります！

りぼん実習は市役所内で行い、毎回5～10名ほど参加しています☆

りぼんに就労相談をしており実習参加を希望している方が対象です



就職者インタビュー①

就労を目指している方や雇用を検討されている企業をはじめ、多くの方の参考になるよう新たにインタビューコーナーを設けました。今回は、今年の2月に入職された竹内良満さんにお聞きしました。

□会社紹介：タイホー株式会社 武蔵工業団地内

<http://www.taiho-cab.co.jp>

□事業内容：病医院収納システム開発・設計・製造・据え付け
および付帯サービス

□仕事内容：写真のような軽作業からスタート

□入職までの道のり：会社見学⇒2週間の実習⇒面接⇒入職



では早速インタビューしてみましょう

• どのようにしてタイホーさんを知りましたか？

「りぼんさんから現物を使った実際の作業の説明があり興味を持ちました」

• 最初に見学し、実習をした時の印象はどうでしたか？

「緊張して出かけましたが、作業は聞いていた通りなので、この仕事なら自分にできそうな気がしました。また、社内の雰囲気はとても良くこの方々とならうまくやっていけそうな気がしました。」

• 実際に働いてみての感想はいかがですか？

「実習の時の印象通り働きやすいです。会社からは短時間から始める等いろいろな配慮もいただいたりお声掛けもうれしかったです。歓迎会も開いてくれたんですよ。働くことは良いですね～！今後は正社員を目指して頑張りたいと思います。」

• 最後に就労を目指している皆さんに一言

「仕事をしたいという思いがあれば必ずかないます。りぼんさんを訪ねてみてください。」

ありがとうございました。これからも頑張ってください。

タイホー株式会社とりぼんの関係

障がい者雇用も含め地域共生に熱意があり、顧客はもちろん社員を大切にすアットホームな会社さんがあるという情報がハローワークから入り、障がい者雇用について説明に伺ったのが最初の出会いでした。ハローワークのお話の通り熱い思いの社長と話を進めさせていただき、実習を経て雇用に至りました。



右上写真中のユニットが組み込まれた製品例

では社長にもお話をうかがってみましょう。

• 障がい者雇用のきっかけはどのような事でしょうか？

「まじめに自立を考えている障がい者の方の力になればと常々思っておりまして。丁度依頼したい仕事がありましたので相談してみました。」

• 実際に雇用してみていかがでしたか？

「単調な仕事ですが、高い集中力と正確な仕事ぶりに満足しています。社員には最初戸惑いもありましたが、すぐに自然に受入ができて安心しました。」

• 今後本人に期待することはこういったことでしょうか？

「少しずつ仕事の幅を広げて、自信を持って働き続けて欲しいと思います。」

ありがとうございました。社長の熱い思いを書くスペースが足りなかったことお詫び致します。

障害者就労支援センター

新
スタッフ紹介



小笠原 浩二 (おがさわら こうじ) やぎ座 所沢育ち

平成25年4月から就労支援センターりぼんに勤務しています。みなさんの気持ちに寄り添った支援を心掛けたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



障害者相談支援センター

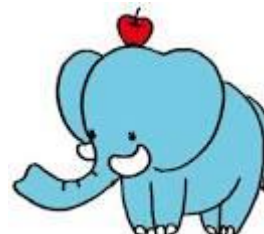
相談支援事業所（イノセント・創和・大樹・千鳥）

☆障害者総合支援法が施行されました☆

平成25年4月1日より、「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」と名称が変わりました。

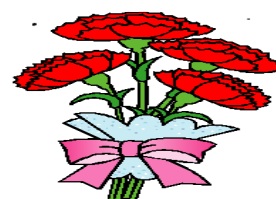
何が変わったの？

- 難病の方も対象となり、障害者手帳を持っていなくても福祉サービスを受けられるようになりました。
- 意思決定支援に配慮することが事業所や自治体に義務付けられました。
- 地域生活支援事業の必須事業として、障害者への理解を深めるための研修や、市民後見人等の人材育成を図るための研修、意思疎通支援(手話奉仕士など)を行う者の養成などが追加されました。



さらに平成26年4月からは

- 重度訪問介護の対象範囲が拡大され、重度の知的障害・精神障害の方も利用できるようになります。
- 障害程度区分に代わり「障害支援区分」が導入されます。より障害の特性を反映されるものになります。
- 共同生活を行う住居でのケアが柔軟にできるよう、グループホームとケアホームがグループホームに一元化されます。





ご存知ですか？ 精神障害者手帳をお持ちの方も 西武バスの割引が適用されます

平成25年4月1日から、『写真付き精神障害者保健福祉手帳』を提示した場合、東京都・埼玉県の西武バスの他、埼玉県内の路線バスで運賃の割引が受けられるようになりました。

- ◎ご本人のみ利用できます。
- ◎運賃は片道運賃の半額となります。
例：片道170円→90円（端数切り上げ）
- ◎定期券は3割引きとなります。

しょうがい支援ネットワーク会議を開催しました

入間市障害者自立支援協議会・くらし部会では、関係機関とのネットワークづくりの基礎固めを目的に、平成24年度は計2回の「しょうがい支援ネットワーク会議」を開催しました。

関係機関については、障害者福祉事業所、地域包括支援センター、行政機関の職員に呼びかけを行い、新しいネットワークづくりの機会になったと手ごたえを感じました。

今後も、会議を通して繋がったネットワークを使いながら、課題を共有して実践していき、その経験を積み重ねていくことで、誰もが安心して地域で生活していける仕組みづくりができるように取り組んで参ります。



「りぼん」は、相談支援センターと就労支援センターが協力して発行しています。

通常の支援活動でも、市役所3階の同じ部屋にあることで連携して支援を行っており、「りぼん」という名前も共通のものになっています。生活の困り事や仕事のことなど、一人の方の“生きる”ということでは切り離すことができません。そこで「りぼん」は、生活と就労の一体的な支援で皆さんのお役にたつよう努力しています。これからも「りぼん」をよろしく願います。